

平成30年度 第1回 地域活動実践講座 実施報告書

日 時 平成30年10月5日（金曜日）
会 場 かでる2・7 10階 1050会議室
参加者 20人
内 容 1.実践発表 2.グループ討議 3.講評、情報提供

参加者を3班に分け、各班内で自己紹介の後、レポート発表を行った。その後、討議の柱に沿って話し合いが行われた。グループ討議の進行はグループ内の司会が行った。司会の進め方が上手であったこともあり、また、身近なテーマであったため各班とも活発な意見交流が見られた。

グループ討議の柱

- 持続的な町内活動について交流
- 課題交流
- 解決できた例の交流

討議終了後、グループ内の進行役から、班内で討議された内容が発表された。

課題交流

- 役員のなり手不足
- 無関心
- コミュニケーション不足
- 災害時の連絡網
- 独居老人のケア



解決できた例

- 趣味の会など目的を同じくする人の集まり

グループ討議の様子



Aグループ



Bグループ



Cグループ

主なキーワード

- ・ 災害時の助け合い
- ・ 独居老人への対応
- ・ 自助・共助・公助

主なキーワード

- ・ 防火防災の支援体制
- ・ 個人情報の壁
- ・ 入居者の安否確認方法

主なキーワード

- ・ 若い世代との交流
- ・ コミュニティづくり
- ・ 高齢化への対応

講評・情報提供



講師：北海道町内会連合会事務局 岩村典幸 主査

- 全道の町内会加入率
- 担い手不足の原因
- 町内会の今後のあり方～運営・期待されること～
- 平成30年度ブロック別町内会活動研究大会について